

鉄骨切断機及びコンクリート圧碎機
(鉄骨切断具、コンクリート大割圧碎具・小割圧碎具)

証明書
発行日 29年7月10日

様式SR-ETC-01-B

3年間保存

証明書
発行No. 10-2824

標章
No. 0988346

特定自主検査記録表

- ① 鉄骨切断具等を装着する機械（ベースマシン）の記録表は、様式SR-EHC等を使用すること。
② 装着機械（ベースマシン）の情報を記入すること。

メーカー名 有河	管理 No. BB-004	(装着機械) メーカー名 CAT	使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社	
型式 VP-9	型式 308 ECR	機械管理者氏名 町田宗才	検査業者登録No.	第 1 7 号	
製造 番号 1015	製造 番号 HEL 00405	検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) 又志小吾		責任者 
性能 650 kg	検査 年月 H29年10月	検査 実施場所 マチダ71(株)	検査 年月日 H29年7月10日	検査者 氏名 近藤	

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果			区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		
					良	不良	補修内容						良	不良	補修内容
上下フレーム等	1	フレーム	亀裂、変形、摩耗、取付	目視 探傷器	✓			油圧装置	8	開閉シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打痕 亀裂、曲がり、腐食、擦り傷	目視 操作 スケール タイマー	✓		
	2	取付けピン、 プシュ	亀裂、変形、摩耗、 ピンシール損傷、取付	目視	✓				9	制御弁	作動、油漏れ、 取付	増圧バルブ 増速バルブ 目視 操作	✓		
旋回装置	3	旋回ベアリング、 旋回ギア	引っ掛かり、異音、 ギヤ亀裂・摩耗、 シール損傷、取付	目視 操作 聴診 トルクレンチ	✓			圧碎・切断部	10	切断・圧碎 アーム	亀裂、変形、摩耗	目視 スケール 探傷器	✓		
	4	旋回制御器 (旋回ブレーキ)	作動(制動具合)、異音、 取付	目視 操作 聴診	—	—	—		11	カッター	亀裂、欠け、摩耗、取付	目視 スケール 探傷器	✓		
油圧装置	5	油圧モーター	油漏れ、異常振動、 異音、異常発熱	目視 操作 聴診 触診	—	—	—	表示	12	圧碎ポイント	脱落、がた、摩耗	目視 スケール	✓		
	6	回転継手	回転、油漏れ、異音	目視 操作 聴診	✓				13	表示板	損傷、取付	目視	✓		
	7	配管(ホース 類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、 ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓			操作	14	操作レバー等	ストローク、がた	目視 操作	✓		
安全車体	15	飛来物 防護設備	亀裂、変形、腐食、取付	目視 探傷器	—	—	—		16						
	17	総合テスト	作動、異常振動、異音、 異常発熱	目視 操作 聴診 触診	✓										

次回特定自主検査実施年月 H30年7月

作業前の保守点検に努めて下さい。

措置内容		
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日

備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、又異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。又補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。	記 号	交換 ×	分解 交換 ⊗	修理 △	調整 A	締付 T	清掃 C	給油 L	該当 なし —
----	---	--------	---------	---------------	---------	---------	---------	---------	---------	---------------

油圧ショベル(クローラ式)

特定自主検査記録表

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るための指針に基づく検査共用

証明書発行日 28年10月24日 様式SR-EHC-01-D

証明書発行No. 10-284 標章No. 0983346

メーカー名		CAT		管理No.		K3-136		使用者住所		中城村字久場1991番地	
型式		308E CR		走行距離		— km		氏名又は名称		町田機工株式会社	
製造番号		HEL00405		稼働時間		964 h		機械管理者氏名		町田 宗才	
性能		0.28 m ³		車検有効期間		—		検査業者登録番号		第 17 号	
検査実施場所		マチダテクノ		検査業者又は事業者住所・名称		沖縄市登川3458番地		責任者		マチダテクノ(株)	
検査年月日		428年10月24日		検査者氏名		山内 亮		責任者名		又吉 小吾	

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修内容
					良	不良	
エンジン	1	本体	★ a 始動性 かかり具合、異音、予熱栓・ヒーターの作動 ★ b 回転の状態 アクセルの作動、回転具合 アイドリング回転(980 min ⁻¹)、無負荷最高回転(1980 min ⁻¹) ★ c 排気の状態 排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ ★ d エアクリナー ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量 ★ e 締付け シリンダーヘッド、マニホールド締付けボルト・ナットの緩み ★ f 弁すき間 弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm) ★ g 圧縮圧力 圧縮圧力(MPa) 1 2 3 4 5 6 ★ h 噴射圧力 噴射圧力(MPa) 1 2 3 4 5 6 ★ i 噴霧状態 噴霧状態 良○・不× 1 2 3 4 5 6 ★ j 過給器 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ ★ k エンジンマウント ブラケットの亀裂・変形、緩み、脱落、防振ゴムの損傷・劣化	目視・操作、聴診 目視・操作、聴診 回転計 目視・操作、聴診 目視、触診 トルクレンチ シックネスゲージ 圧縮圧力計 ノズルテスター 目視、ノズルテスター	✓		
	2	潤滑装置	油量、汚れ、油漏れ、(※)エレメントの汚れ・損傷	目視	✓		
	3	燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、(※)エレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓		
	4	冷却装置	水量、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファンカバー、ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、触診、スケール	✓		
	5	電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、触診、電圧電圧計	✓		
	6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	—	—	—
	7						
	8	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	✓		
	9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	スケール、パス	✓		
	10	履帯	シュー亀裂・変形・摩耗、取付、リンダ・ブッシュ亀裂・摩耗、ピッチ長、たわみ、ピン抜け、ゴムパット(欠け、老化・摩耗)	目視、スケール、探傷器	✓		
	11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老化・摩耗)、心金脱落、たわみ	目視、スケール	—	—	—
	12	履帯調整装置	作動、調整ボルト等の亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ	目視、操作、探傷器	✓		
	13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診	✓		
制動	15	駐車ブレーキ	効力	目視、操作	✓		
	16						
作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂、変形、摩耗、がた、取付、ピンシール損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	✓		
	18	ツース	脱落、がた、摩耗	目視、触診	✓		
	19	ブレード	亀裂、変形、摩耗、がた、取付	目視、操作、探傷器	✓		
	20	ブック	変形、摩耗、亀裂、外れ止め機能・損傷	目視、操作、ノギス	✓		
	21						
油圧装置	22	作動油タンク	(※)油量・汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザ目詰まり、取付	目視、石けん水	✓		
	23	フィルター	(※)汚れ・目詰まり、油漏れ	目視	✓		
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓		
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、(※)負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、触診、テスター	✓		
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、触診、テスター	✓		
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	✓		
					✓		

3年間保存

K3-136

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容		
油圧装置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓			
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音		✓			
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診	✓			
	31							
操作	32	操作レバー	ストローク、がた	目視、操作、スケール	✓			
	33							
安全装置・車体関係等	34	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓			
	35	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓			
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓			
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油量、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓			
	38	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化		✓			
	39	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓			
	40	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロックキー作動、ガラスのがた・損傷		✓			
	41	カウンターウエイト	取付	目視、スケール	✓			
	42	座席(調整機構、シート、シートベルト)	作動、損傷、取付	目視、操作	✓			
	43	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付		✓			
	44	表示板	損傷、取付	目視	✓			
	45	燈火装置、警音器、方向指示器、窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ損傷、浸水	目視、操作	✓			
	46	計器類	作動		✓			
	47	後写鏡、反射鏡、カメラ	汚れ、損傷、写影	目視	✓			
	48	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓			
	49							
総合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓			
排ガス装置	★	一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓			
事業者等への要請	次回特定自主検査実施年月 H29年 10月							
	作業前は保守点検を行って下さい。							
補修等の措置内容								
照合No.	補修箇所及び不具合状況		補修年月日	補修実施内容				
備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。							
	記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油
	×	⊗	△	A	T	C	L	—